

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
佐野学 I Sanogaku I		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(なし)	ボランティアや地域貢献に関心を有していること。
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
川副令	講義棟2階	初回授業で発表する		授業中に指示します
授業の概要				
<p>「佐野で学ぶ、佐野を楽しむ」をテーマにした授業です。グループに分かれて、佐野のグルメやまちなか観光スポットを紹介する手作りイラスト（ポスター）作成に取り組みます。変則日程での学外授業（まちなか観光スポット訪問）や外部講師によるオムニバス講義を通じて、佐野の歴史、文化、産業、企業、街づくり等について学びます。佐野日本大学短期大学が主催する佐野学市民講座、佐野学クイズ等と連動した授業です。</p>				
授業の目標				
<p>(1) まちづくりへの関与がキャリアの要素（重要な部分）であることを説明することができるようにする。(2) 短期大学生としての2年間を過ごす佐野の町の成り立ち、魅力と特徴、まちづくりの課題について、自分なりの意見を述べるができるようにする。(3) 手作りポスター作成を通じて、イラスト・ポスターによる情報伝達に関する基礎知識を体得し、理論を実践に移すことができるようにする。</p>				
授業の方法				
<p>佐野市の歴史や伝統、街づくりの現状について学ぶために、学外授業（まちなか観光スポット訪問）や外部講師によるオムニバス講義を実施する。地域貢献活動の一環として、本学主催「佐野学」市民講座に参加するほか、グループに分かれて佐野のグルメやまちなか観光スポットを紹介する手作りイラスト（ポスター）作成に取り組む。</p>				
学習の成果（学習成果）				
<p>(1) まちづくりへの関与がキャリアの要素（重要な部分）であることを説明することができる。 (2) 佐野の町の成り立ち、魅力と特徴、まちづくりの課題について、自分なりの意見を述べるができる。 (3) イラスト・ポスターによる情報伝達に関する基礎知識を体得し、理論を実践に移すことができる。</p>				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（佐野学とは何か、授業計画、成績評価等についての説明）、グループ分け			
第2回目	佐野学入門（1）：佐野の旧家について			
第3回目	佐野学入門（2）：佐野ゆかりの偉人について			
第4回目	佐野学クイズに挑戦しよう！			
第5回目	佐野市の産業と観光資源			
第6回目	佐野市におけるまちづくりの課題と取り組み（クリケットチャレンジ） ※外部講師招聘予定			

第7回目	佐野市におけるまちづくりの課題と取り組み（ハラール餃子の挑戦） ※外部講師招聘予定	
第8回目	【変則日程】学外授業：佐野まちなか観光スポット訪問	
第9回目	イラスト、ポスター作成第1回	
第10回目	イラスト、ポスター作成第2回	
第11回目	ポスター作製第4回	
第12回目	ポスター発表	
第13回目	【変則日程】平成31年度佐野学市民講座「絵画で学ぶ佐野の歴史」参加	
第14回目	ディスカッション：地方の町・若者の役割 ※外部講師招聘予定	
第15回目	発表：私の故郷のまちづくり	
事前・事後学習	事前学習：予習資料に目を通すこと。事後学習：感想文等の課題を提出すること。	
成績評価の方法と基準		
	評価の領域	割合
		評価の基準
授業参加態度	20%	出席状況のほか、質疑応答への参加等を総合的に評価する。
レポート	20%	佐野学市民講座を聴講した上で、感想を提出する。講師の話を理解できているか、要点を適切にまとめた上で、適当な感想を述べているか、を評価する。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）	30%	（1）下記ポスターについて、作成者の意図、工夫した箇所等を説明する。（2）「私の故郷のまちづくり」をテーマにしたスライド発表を行う。（1）（2）ともに学生同士による相互評価を取り入れる。
その他	30%	佐野のグルメやまちなか観光スポットを紹介するポスターを作成する。描こうとした内容の適切さ、構図の面白さなどのインパクト、全体的な完成度等を評価する。
教科書と参考図書		
教科書は使用しない。参考書は初回講義で説明する。		
履修上の留意点・ルール		
グループ活動に積極的に参加すること。		